

没後50年

高島野十郎展

「孤高の画家」の新たな全貌。

Takashima Yajuro

50 Years after His Passing

2025.10.11 SAT — 12.14 SUN

福岡県立美術館 Fukuoka Prefectural Museum of Art

観覧時間：10:00～18:00 ※最終入場は17:30まで
休館日：毎週月曜日（ただし、10/13、11/3、11/24は開館、10/14、11/4、11/25は休館）
主催：福岡県立美術館開館40周年記念「没後50年 高島野十郎展」実行委員会（福岡県立美術館、毎日新聞社）
協力：ブルーミング中西 後援：福岡県、福岡市、北九州市、福岡市教育委員会、北九州市教育委員会、
（公財）福岡市文化芸術振興財団、九州旅客鉄道株式会社、西日本鉄道株式会社、毎日メディアサービス・サンデー新聞

福岡県立美術館 開館40周年記念

《秋の花々》昭和28年（1953）、個人蔵



Takashima Yajuro

50 Years after His Passing

「孤高の画家」の
新たな全貌。

没後50年 高島野十郎展

2025.10.11 SAT — 12.14 SUN

福岡県立美術館 Fukuoka Prefectural Museum of Art

観覧時間：10:00～18:00 ※最終入場は17:30まで
休館日：毎週月曜日（ただし、10/13、11/3、11/24は開館、10/14、11/4、11/25は休館）
主催：福岡県立美術館開館40周年記念「没後50年 高島野十郎展」実行委員会（福岡県立美術館、毎日新聞社）
協力：ブルーミング中西 後援：福岡県、福岡市、北九州市、福岡市教育委員会、北九州市教育委員会、
（公財）福岡市文化芸術振興財団、九州旅客鉄道株式会社、西日本鉄道株式会社、毎日メディアサービス・サンデー新聞

福岡県立美術館 開館40周年記念



《からすうり》昭和10年（1935）、福岡県立美術館蔵



《蠟燭》大正時代(1921-26)、福岡県立美術館蔵



《百合とヴァイオリン》大正10年代頃(c.1921-26)、目黒区美術館蔵



《菜の花》昭和40年(1965)、フルーミング中西株式会社蔵



《睡蓮》昭和50年(1975)、福岡県立美術館蔵



《奈良薬師寺》昭和30年頃(c.1955)、個人蔵



《夏雲》昭和23-34年(1948-59)、個人蔵



《ベニスの港》昭和5-8年(1930-33)、個人蔵



《秋陽》昭和42年(1967)、福岡県立美術館蔵



《満月》昭和38年頃(c. 1963)、東京大学医科学研究所蔵



《友禅菊》昭和40年(1965)、東京大学医科学研究所蔵

没後50年 高島野十郎 展 ——野十郎と、ふたたび出会う——



《格子をかけたる自画像》大正9年(1920)、福岡県立美術館蔵

高島野十郎〔1890-1975〕は、蠟燭や月などを独特の写実的筆致で描く福岡県久留米市出身の洋画家です。過去最大規模で開催する本展は、《からすうり》や《菜の花》などの野十郎の代表作をはじめ初公開作品も数多く含め、さらには同時代の関連作家（岸田劉生、青木繁、坂本繁二郎、古賀春江など）の作品も合わせた約170点を紹介する大回顧展です。

本展では、青年期や滞欧期の作品など、従来の展覧会で大きく取り上げられることがなかった部分に焦点を当て、戦後の端正な野十郎様式に至るまでの道程を提示するだけでなく、野十郎の作品や芸術観の背景にあったものや彼が生きた時代の動きを探ることで、美術史のなかに野十郎の画業を位置付けるを試みます。そして、野十郎の作品に一貫する仏教的思想を読み解き、野十郎の周囲に存在していた豊かな人間関係にも目を向けることを通して、これまで「孤高の画家」と呼ばれてきた野十郎像に異なる視点を提示します。没後50年の節目に、野十郎の新たな全貌を心ゆくまでお楽しみください。

EVENT イベントの申込締切は各開催日の2週間前まで

スライドトーク
「没後50年 高島野十郎展」
日時：10月11日(土)、10月16日(木)、11月13日(木)
14:00～(開場13:30)
講師：西本匡伸(福岡県立美術館 学芸員)
会場：福岡県立美術館 4階視聴覚室
参加費：無料 ※要本展鑑賞券(半券可)
申込：不要
定員：各回60名

ワークショップ
「月夜のヨガ」
日時：10月31日(金) 18:00～20:00(受付17:30～)
講師：田村千津子氏(CHIZU)
会場：福岡県立美術館 1階彫刻展示室
参加費：2,000円 ※要本展鑑賞券(半券可)
申込：要、申込フォームに入力(申込多数の場合は抽選)
定員：20名

ワークショップ
「わたしのろうそく」
日時：11月3日(月・祝)
①10:30～②13:30～(受付①10:00～②13:00～)
会場：福岡県立美術館 1階彫刻展示室
参加費：1,000円 ※要本展鑑賞券(半券可)
申込：要、申込フォームに入力(申込多数の場合は抽選)
定員：各回15名

講演会 A-side
「高島野十郎への道」
日時：11月8日(土) 14:00～(受付13:30～)
講師：西本匡伸(福岡県立美術館 学芸員)
会場：福岡県立美術館 4階視聴覚室
参加費：無料 ※要本展鑑賞券(半券可)
申込：要、申込フォームに入力(申込多数の場合は抽選)
定員：60名

講演会 B-side
「高島野十郎は「孤高の画家」だったのか」
日時：11月23日(日・祝) 14:00～(受付13:30～)
講師：高山百合(福岡県立美術館 学芸員)
会場：福岡県立美術館 4階視聴覚室
参加費：無料 ※要本展鑑賞券(半券可)
申込：要、申込フォームに入力(申込多数の場合は抽選)
定員：60名

クロストーク
「野十郎カフェ」
日時：11月27日(木) 14:00～16:00(受付13:30～)
マスター：西本匡伸(福岡県立美術館 学芸員)
会場：福岡県立美術館 1階カフェ
参加費：メニューオーダー制(カフェで注文)
※要本展鑑賞券(半券可)
申込：要、申込フォームに入力(申込多数の場合は抽選)
定員：20名

ミュージアムコンサート
「アクロス・ミュージックキャラバン in 県美」
日時：11月15日(土)
第1部 13:30～14:00 第2部 15:00～15:30
会場：福岡県立美術館 2階ロビー
出演者：小野山莉々香氏、田中美江氏
参加費：無料 申込：不要 協力：アクロス福岡

申込等、詳しくは福岡県立美術館HP
イベント情報をご確認ください。

福岡県立美術館HP
<https://fukuoka-kenbi.jp>

没後50年 高島野十郎展 公式ページ
<https://takashimayajuro50.jp>

福岡県立美術館

Fukuoka Prefectural Museum of Art

〒810-0001 福岡市中央区天神5-2-1
TEL 092-715-3551 FAX 092-715-3552
<https://fukuoka-kenbi.jp>
X @fukuoka_kenbi
@ @kenbi.fukuoka_official



ACCESS

- 福岡市地下鉄空港線
[天神駅]下車 天神地下街「東1a」出口
または「東1b」出口から 徒歩10分
- 西鉄電車天神大牟田線
[西鉄福岡(天神)駅]下車 徒歩15分
- 西鉄バス
・博多駅 [博多駅前A]から
BRTに乗り車[福岡市民ホール北口]下車 徒歩2分
または、300・301・302番等に乗り車[天神北]下車 徒歩5分
・博多駅 [博多駅西日本シティ銀行前F]から
46番に乗り車[福岡市民ホール]下車 徒歩2分
・天神 [天神ソラリアステージ前2A]から
BRTに乗り車[福岡市民ホール北口]下車 徒歩2分
または、20・80・90番に乗り車[福岡市民ホール]下車 徒歩2分
- 自動車
福岡都市高速道路[天神北]ランプ
または[築港]ランプから3分(近隣に有料駐車場有)



入場料：一般 1,600円(1,400円) 高大生 1,000円(800円) 小中生 600円(400円)

※()内は前売・20名以上の団体料金 ※身体障害者手帳・療育 手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介護者1名及び特定疾患医療受給者証・特定医療費(指定難病)受給者証の交付を受けている方は無料
プレイガイド：チケットぴあ(Pコード 687-322)、ローソンチケット(Lコード 83170)、セブンチケット、アクロス福岡チケットセンター 他主要プレイガイドにて販売 ※オンラインチケットの前売券販売は9月11日(木)～10月10日(金)まで